

## 当初予算の重点事業

### 子育て支援の充実

4月から小学校給食費の無償化を実施します。中学校給食費については、値上がり分の補助を行い、保護者負担を軽減します。

#### 【学校給食支援事業】

3億7,618万円

#### 【出産世帯応援給付金支給事業】

1億694万円

#### 【ヤングケアラー等支援連携事業】

1,220万円

### 地域経済の活性化

中小企業などの資金調達を円滑化するため、一部融資額の拡大と融資期間の延長を行います。

#### 【中小企業金融対策】

5億3,078万円

#### — その他事業 —

#### 【地場産業育成】

2,095万円

#### 【物産振興対策】

323万円

### 防災能力の強化

避難所として活用する小中学校とワクリエ新居浜の体育館に空調を設置します。

#### 【小・中学校体育館空調整備事業】

24億6,337万円

#### 【生涯活躍のまち拠点施設整備事業】

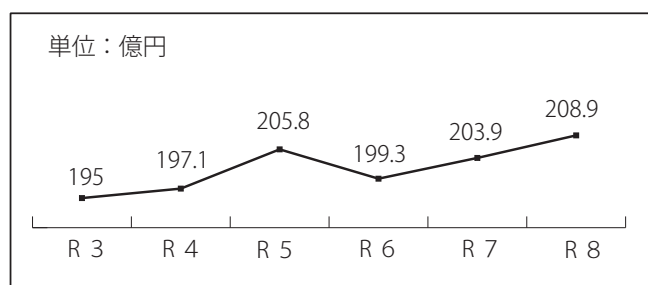
1億389万円

#### 【地域防災力向上促進事業】

191万円

## 過去との比較：「市税収入」「特別会計予算額」

### 市税収入の推移



※ R 3～6は決算額、R 7～8は当初予算額

### 特別会計予算額

	令和8年度	前年度比増減額
渡海船事業	2億1,452万円	2,511万円
平尾墓園事業	2,520万円	△106万円
国民健康保険事業	106億1,323万円	△7億7,668万円
介護保険事業	146億8,847万円	14億725万円
後期高齢者医療事業	26億7,942万円	3億4,963万円
合計	282億2,084万円	10億424万円



本市の一般会計当初予算を1万分の1の規模として、家計に例えました。

### 収入

項目	金額
給料【基本給】(市税など)	244万円
給料【諸手当】(交付金など)	98万円
親の援助(国庫支出金など)	143万円
貯金取り崩し(繰入金)	9万円
前年度の残額(繰越金)	9万円
銀行などからの借り入れ(市債)	49万円
合計	552万円

### 支出

項目	金額
医療費・学費(扶助費)	150万円
食費(人件費)	90万円
ローン返済(公債費)	49万円
光熱水費など(物件金)	80万円
家の増改築(普通建設事業など)	88万円
保険金、仕送り、貯金など(補助費、繰出金、積立金)	95万円
合計	552万円

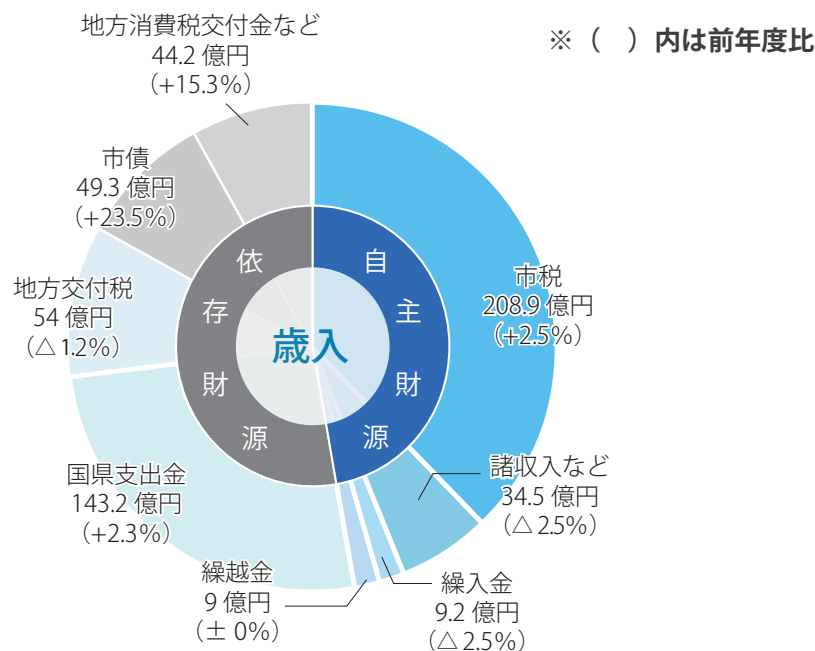
収入は、給料【諸手当】や親の援助、銀行などからの借り入れが増えたため、昨年度と比べて約18万円増加しました。支出は、食費や保険料など、家の増改築が必要となったため、約18万円増加しました。

# 新居浜の令和8年度予算

令和8年度の一般会計当初予算は、歳入、歳出それぞれ **552億2,757万円** となっており、対前年度比 +18億1,174万円 で約3%の増額です。なお、国民健康保険事業など5つの特別会計 282億2,084万円、下水道事業など3つの企業会計 125億7,783万円を合計した全体の予算規模は 960億2,624万円となっています。

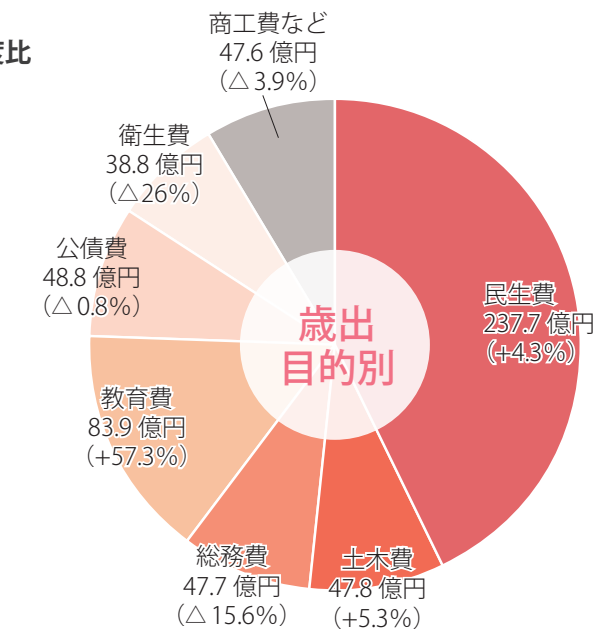
## 歳入（収入）

割合が一番大きいのは、市民税や固定資産税などの市税で、全体の約38%を占めています。次に、国の制度に基づき実施する児童手当、生活保護などに係る国県支出金が約26%、地方公共団体間の財源の不均衡を調整するための地方交付税が約10%です。



## 歳出（支出）

割合が一番大きいのは、子育て支援や障がい者支援などの民生費で、全体の約43%を占めています。次に、小中学校の施設整備や給食支援に係る教育費が約15%、道路や河川、公園などの整備に係る土木費が約9%です。



### 用語解説

- 歳入 自主財源：市が自主的に調達できるお金  
依存財源：国や県の基準に基づき交付されたり、割り当てられたりするお金
- 歳出 義務的経費：人件費や公債費など必ず払うお金  
投資的経費：道路や学校などに係る将来のためのお金  
その他経費：消耗品や補助金などの運営や調整のお金

